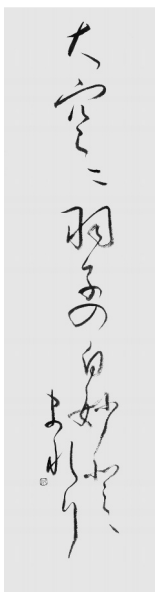
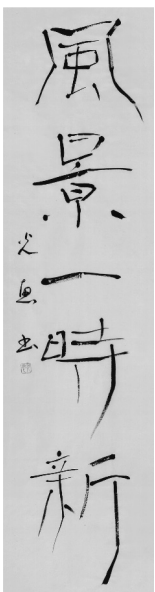


橘 京子(庄原)



津島 久代(福山)



高橋 光恵(福山)



安田 恵玉(福山)



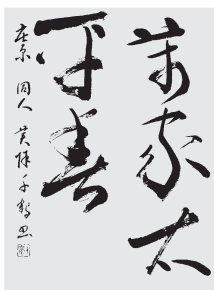
佐藤由身子(高島)



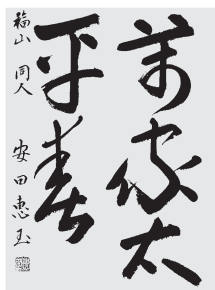
榎岡 紫風(上下)



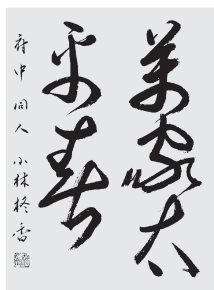
渡邊 里彩(光筆)



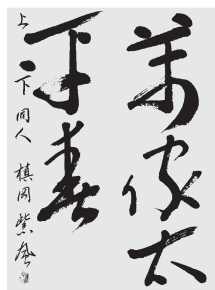
美除 千鶴(庄原)



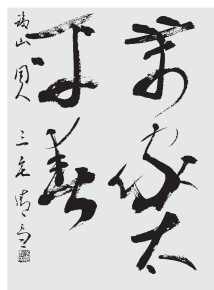
安田 恵玉(福山)



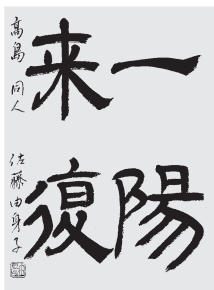
小林 柊香(府中)



榎岡 紫風(上下)



三宅 清雪(福山)



佐藤由身子(高島)



榎岡 紫風(上下)



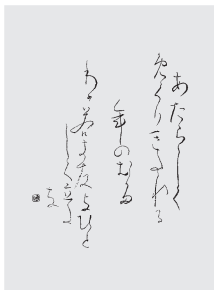
安田 恵玉(福山)



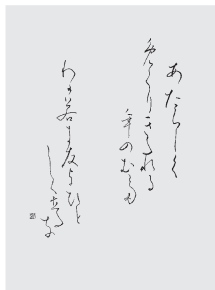
佐藤 光邦(泉)



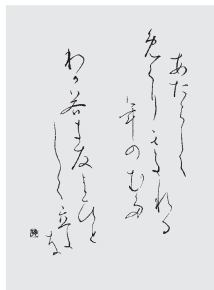
三宅 清雪(福山)



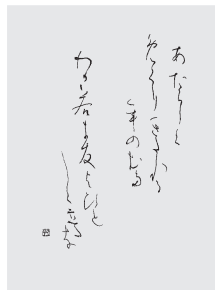
馬場 徳翠(上下)



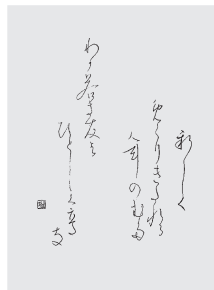
田中 彩紅(大門)



矢研田聰子(広島)



小林 久子(桂友)



三島 晴江(府中)

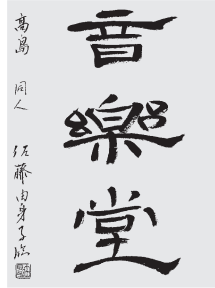
このページは書玄同人(全部門師範合格者)の秀作を紹介する欄です。

同人秀作

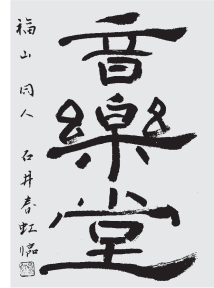
審査 山田翠香



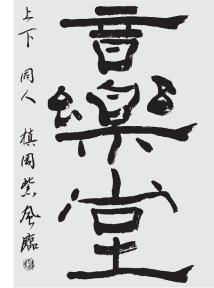
津島 久代(福山)



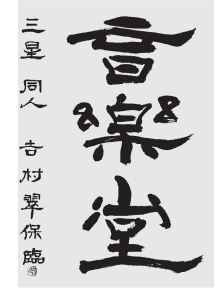
佐藤由身子(高島)



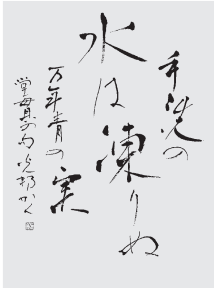
石井 春虹(福山)



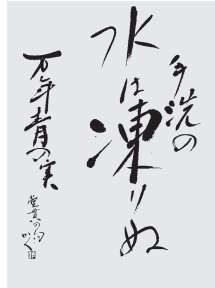
榎岡 紫風(上下)



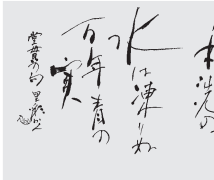
吉村 翠保(三星)



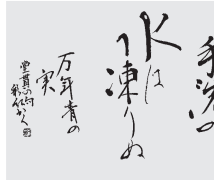
佐藤 光邦(泉)



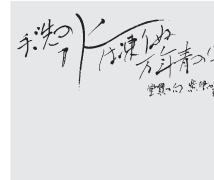
三宅 清雪(福山)



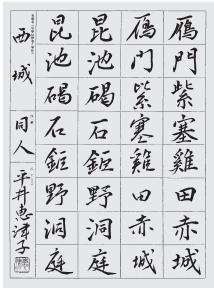
渡邊 里彩(光筆)



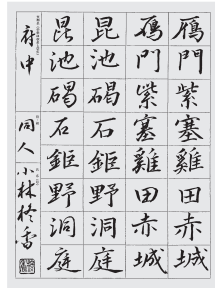
田中 彩紅(大門)



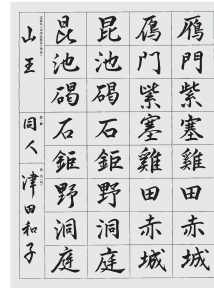
榎岡 紫風(上下)



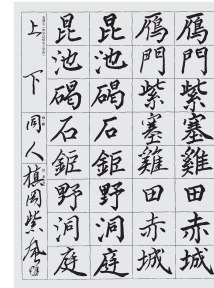
平井恵津子(西城)



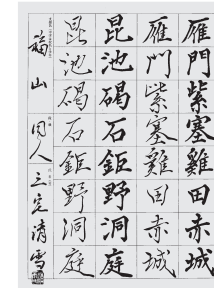
小林 柊香(府中)



津田 和子(山王)



榎岡 紫風(上下)



三宅 清雪(福山)



佐藤由身子(高島)



平井恵津子(西城)



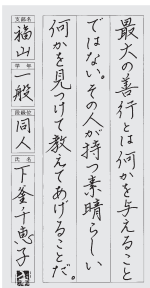
寺田 和雪(本部)



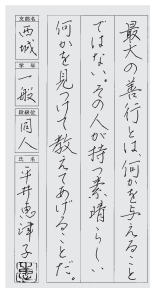
榎岡 紫風(上下)



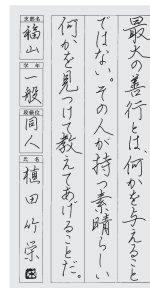
佐藤 光邦(泉)



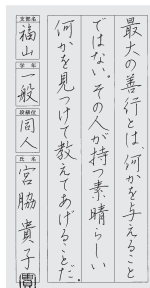
下釜千恵子(福山)



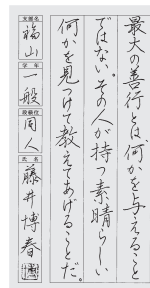
平井恵津子(西城)



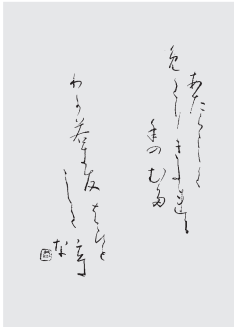
植田 竹栄(福山)



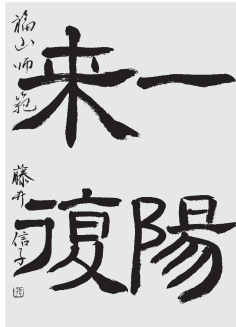
宮脇 貴子(福山)



藤井 博春(福山)



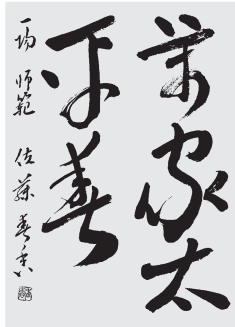
井上 恭仁子(東京)
今月も一席に選出。温雅な味わいの造形と墨色が調和している。



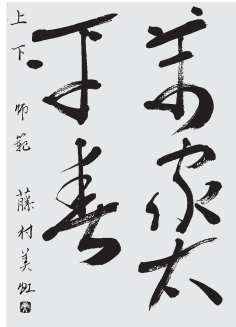
藤井 信子(福山)
筆脈なめらかで、伸び伸びとした作品。



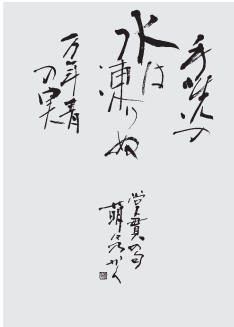
渡邊 未菜(福山)
素朴な筆致で好意が持てる。



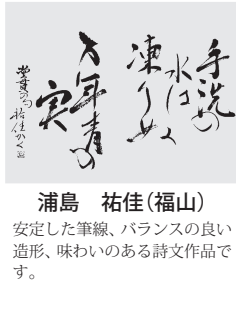
佐藤 春香(一陽)
文字の大小、筆線の強弱を生かし、リズムカルな運筆が生きている。



藤村 美虹(上下)
筆線の響きがスバラシイ。用筆・造形共に確かな作。



中田 萌々乃(上下)
構成が大胆で、線質もすばらしくすっきりと感じの良い作品。



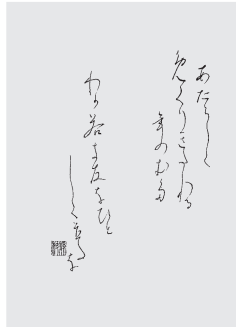
浦島 祐佳(福山)
安定した筆線、バランスの良い造形、味わいのある詩文作品です。



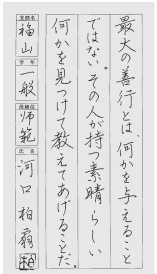
西原 美瑠(東城)
確かな造形が、ずっしりとした安定感を持たしている。



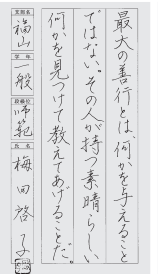
藤村 美虹(上下)
碑の特徴を生かしながらも弾むような楽しい個性のある作品です。



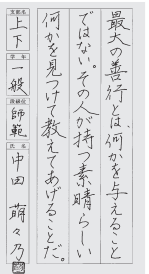
荒木 静枝(西城)
良く伸びた筆線の流動の美しさ。又、墨の潤滑の味わいも良い。



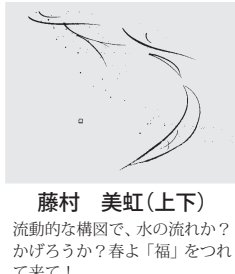
河口 柏扇(福山)
素直で無駄のない筆運びに清々しさを感じられる。



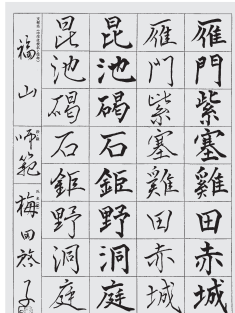
梅田 啓子(福山)
大らかで落ちついた流れが優雅で心地よい。



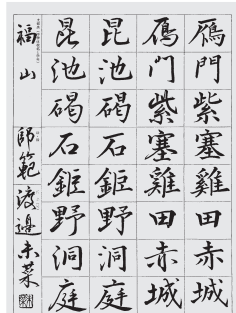
中田 萌々乃(上下)
しっかりとした筆線と、漢字、ひらがなのバランスがよく、美しい。



藤村 美虹(上下)
流動的な構図で、水の流れか？ かげろうか？ 春よ「福」をつけて来て！



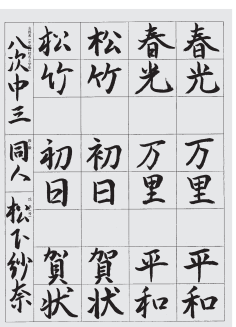
梅田 啓子(福山)
楷書、行書のメリハリがあり、安定した作品です。



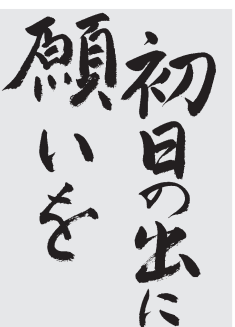
渡邊 未菜(福山)
書きなれた造形、用筆共に確かですばらしい。



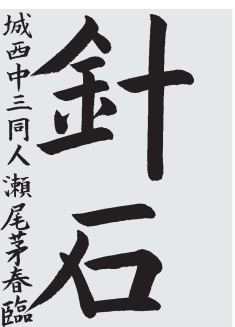
森田 麗菜(矢野中三)



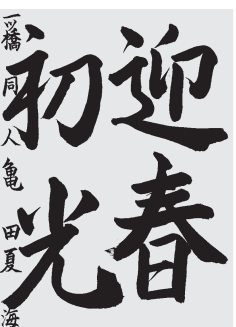
松下 紗奈(八次中三)



棕目 芽巳(曙星中三)

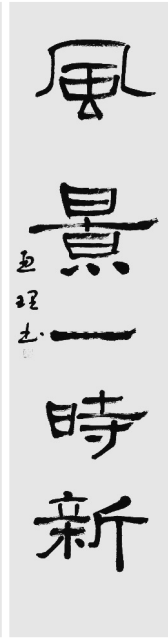


瀬尾 茅春(城西中三)



亀田 夏海(一ツ中三)

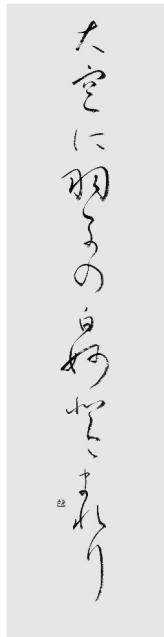
漢字・仮名条幅



寸評

◀漢字条幅

- 丹木 恵香さん・天位
伸びやかな筆線、広がりのある造形が目を引く充実の隸書作。
- 市原 恵理さん・天位
どこことなく古雅な味わいを感じさせる落ち着いた着きのある隸書作。
- 井上 尚彦さん・天位
今回、行草作の出品が少なかった中で、五文字目「新」の最後の筆運びに難があるものの本文の取まりは仲々のもの。
- 荻野 美幸さん・天位
見る者を圧倒する迫力のスケールの大きい隸書となった。



●黒田 崇さん・天位

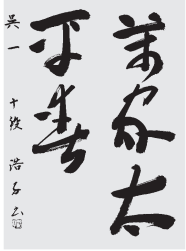
- 黒田 崇さん・天位
時節柄、介護施設でのお仕事が大変な中、筆を持ち作品を提出する、そのエネルギーに感服。
- 通山 佳子さん・天位
一文字一文字丁寧な筆運びでの隸書作。字間の白がまぶしい。
- ◀仮名条幅
- 井上恭仁「子」さん・天位
独特のリズムで書き進める作品に目を奪われる。淡墨の味わいも良し。
- 峰松 建太さん・天位
筆線良く伸び、流れる筆致が心地良い仮名の一行書き。

おねがい

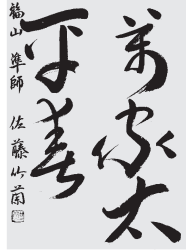
- 競書作品には、学年・段級・氏名（雅号）など自書してください。また、詩文・一字創作・仮名・条幅作品には、作品面左下に鉛筆で明記してください。
- 出品シールは競書作品とシールの支部名・学年・段級・氏名（雅号）などご確認の上、作品裏面の右下部に貼付ください。シールの記載事項に誤り（段級を除く）や変更がある場合は、その箇所を赤字で訂正したうえで、貼付出品してください。

今月の優秀作品

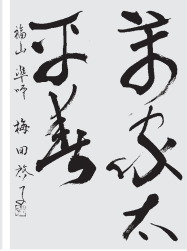
漢字規定



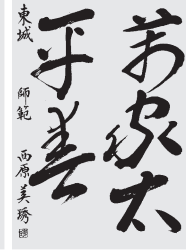
十段 斉藤 浩子



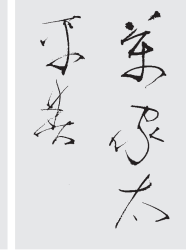
準師 佐藤 竹蘭



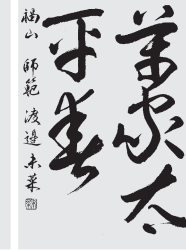
準師 梅田 啓子



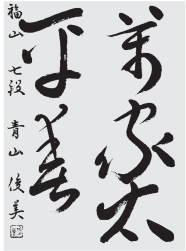
師範 西原 美瑠



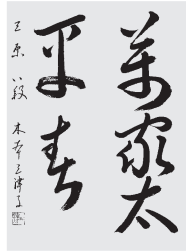
師範 山田 千鶴



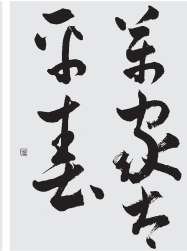
師範 渡邊 未菜



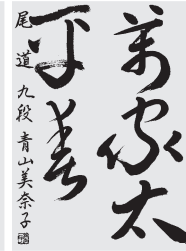
七段 青山 俊美



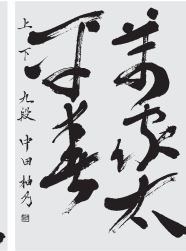
八段 木本三津子



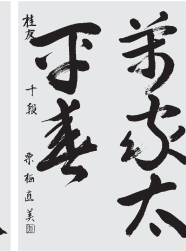
八段 吉田 光代



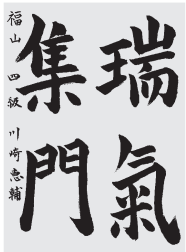
九段 青山美奈子



九段 中田 柚乃



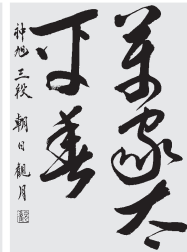
十段 栗栖 直美



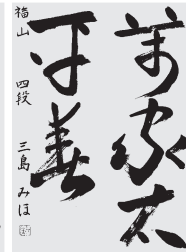
4級 川崎 恵輔



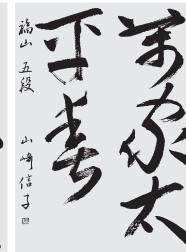
初段 堂山ななみ



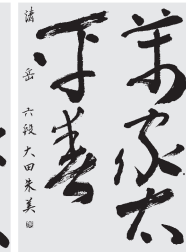
三段 朝日 観月



四段 三島 みほ



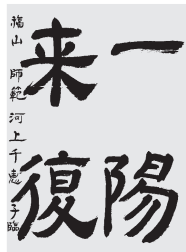
五段 山崎 信子



六段 大田 朱美



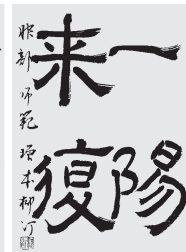
十段 谷口 王子



準師 河上千恵子



準師 大村 真理



師範 増本 柳汀



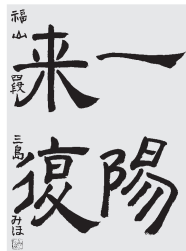
師範 峰松 建太



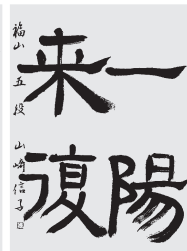
師範 藤村 美虹



三段 舟橋ひとみ



四段 三島 みほ



五段 山崎 信子



七段 山田 理子



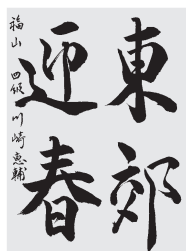
八段 渡邊 純風



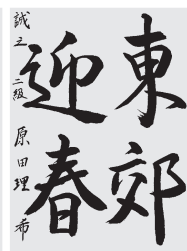
九段 中田 柚乃



6級 渡壁 美穂



4級 川崎 恵輔



2級 原田 理希



初段 徳永 展子



初段 長澤 明美

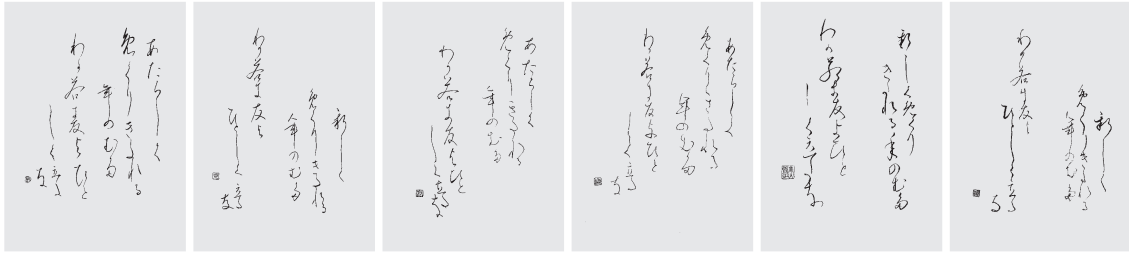


二段 小林 未来

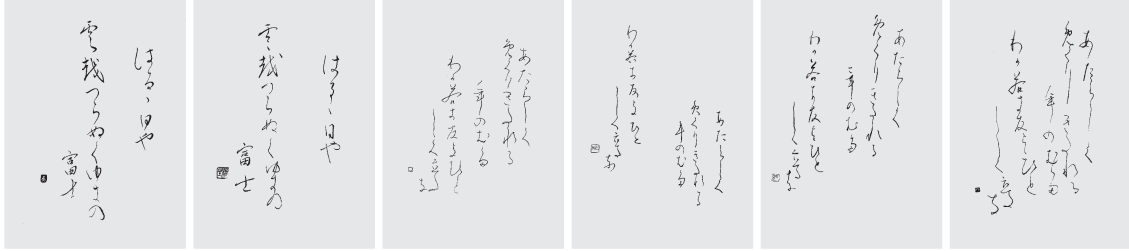
随意

今月の優秀作品

仮名規定



九段 黒田 紫水 十段 樫崎 貞子 準師 当真 ノリ 準師 浦島 祐佳 師範 川原美智子 師範 増本 柳汀

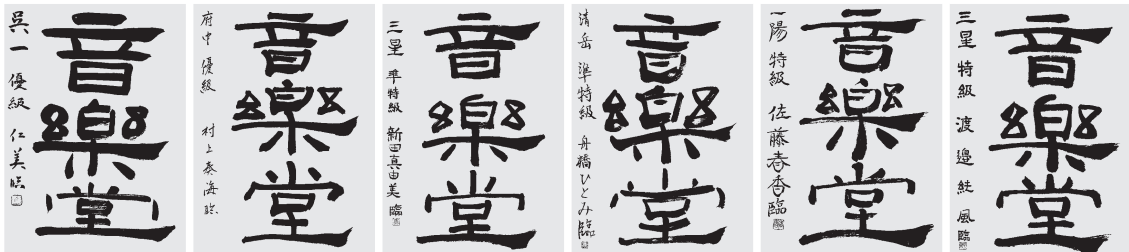


2級 村上 奏海 1級 角屋 柊里 四段 藤村 美虹 六段 木本三津子 七段 渡邊 純風 八段 青山 俊美

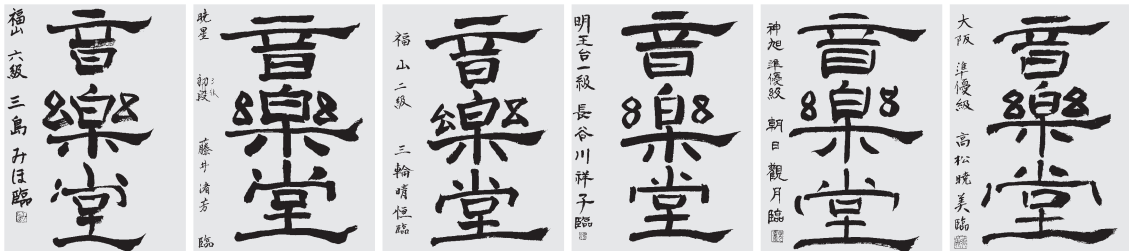
臨書



推薦 大田 朱美 準師 中田 柚乃 師範 内藤 京珠 師範 峰松 建太 師範 来山 佳織 師範 栗栖 友子

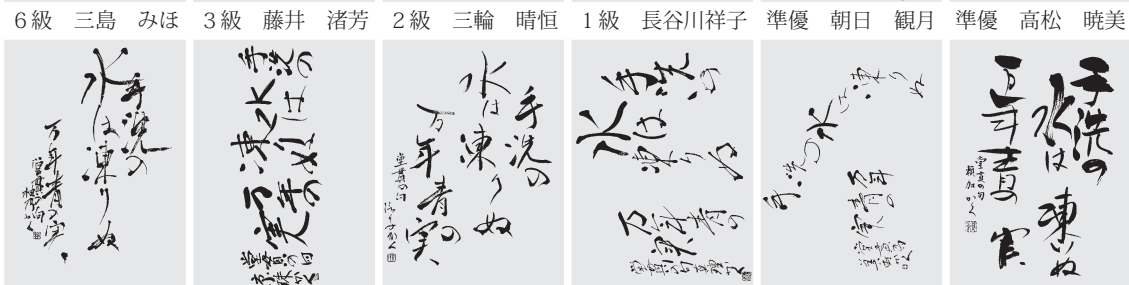


優級 横山 仁美 優級 村上 奏海 準特 新田真由美 準特 舟橋ひとみ 特級 佐藤 春香 特級 渡邊 純風



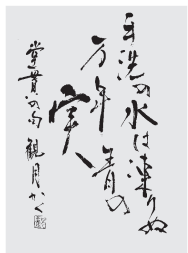
6級 三島 みほ 3級 藤井 渚芳 2級 三輪 晴恒 1級 長谷川祥子 準優 朝日 観月 準優 高松 暁美

詩文

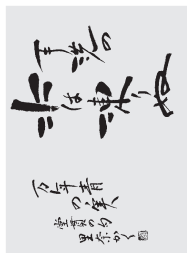


九段 中田 柚乃 十段 内藤 京珠 準師 藤井 信子 準師 大村 真理 師範 藤村 美虹 師範 岡部 頼加

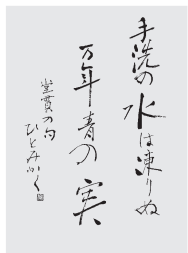
今月の優秀作品



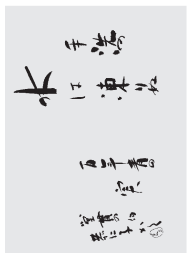
初段 朝日 観月



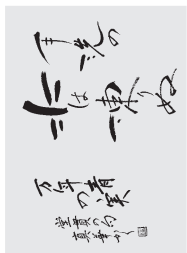
三段 竹迫 里奈



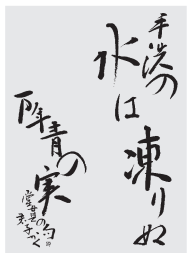
四段 舟橋ひとみ



五段 井上恭仁子

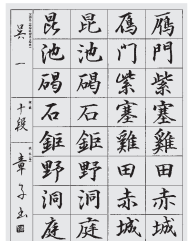


六段 中川 真華



七段 岡本 君子

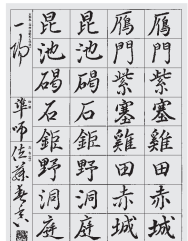
細字



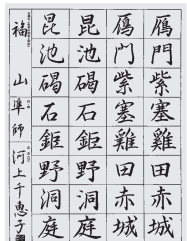
十段 室本 章子



十段 井上 尚彦



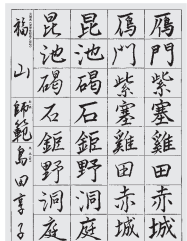
準師 佐藤 春香



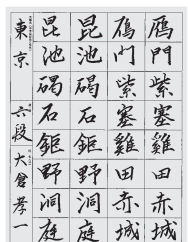
準師 河上千恵子



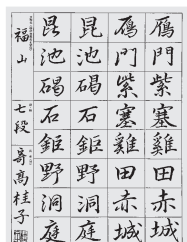
師範 神原 美修



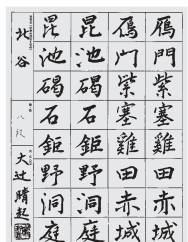
師範 島田 享子



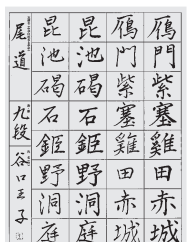
六段 大倉 孝一



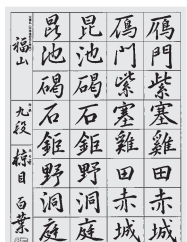
七段 寄高 桂子



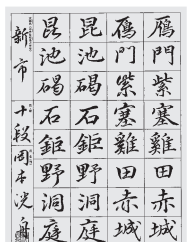
八段 大辻 晴起



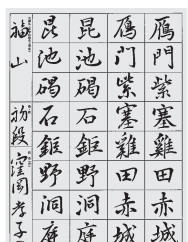
九段 谷口 王子



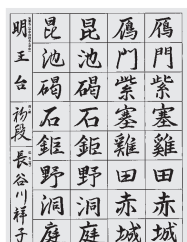
九段 椋目 百葉



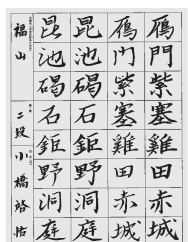
十段 岡本 洗舟



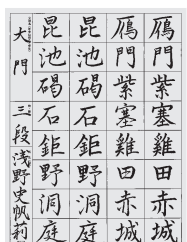
初段 窪岡 孝子



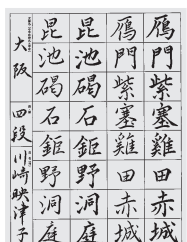
初段 長谷川祥子



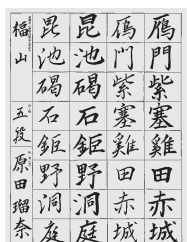
二段 小橋 啓悟



三段 浅野史帆莉



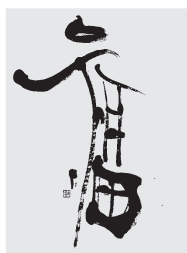
四段 川崎映津子



五段 原田 瑠奈



九段 岡本 洗舟



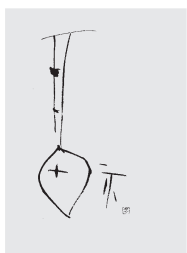
十段 中田 柚乃



準師 浦島 祐佳



師範 来山 佳織



師範 山田 千鶴



師範 佐藤 竹蘭

一字創作



新規 本安 治美



初段 渡邊 未菜



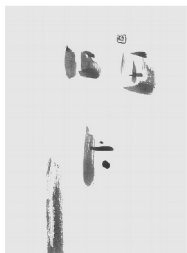
二段 市原 恵理



三段 村上 結香



六段 橋本 梓



七段 井上恭仁子

今月の優秀作品

硬筆

最大の善行とは何かを与えることではない、その人が持つ素晴らしい何かを見つけて教えてあげることだ。

最大の善行とは何かを与えることではない、その人が持つ素晴らしい何かを見つけて教えてあげることだ。

最大の善行とは何かを与えることではない、その人が持つ素晴らしい何かを見つけて教えてあげることだ。

最大の善行とは何かを与えることではない、その人が持つ素晴らしい何かを見つけて教えてあげることだ。

最大の善行とは何かを与えることではない、その人が持つ素晴らしい何かを見つけて教えてあげることだ。

最大の善行とは何かを与えることではない、その人が持つ素晴らしい何かを見つけて教えてあげることだ。

最大の善行とは何かを与えることではない、その人が持つ素晴らしい何かを見つけて教えてあげることだ。

最大の善行とは何かを与えることではない、その人が持つ素晴らしい何かを見つけて教えてあげることだ。

最大の善行とは何かを与えることではない、その人が持つ素晴らしい何かを見つけて教えてあげることだ。

最大の善行とは何かを与えることではない、その人が持つ素晴らしい何かを見つけて教えてあげることだ。

最大の善行とは何かを与えることではない、その人が持つ素晴らしい何かを見つけて教えてあげることだ。

最大の善行とは何かを与えることではない、その人が持つ素晴らしい何かを見つけて教えてあげることだ。

最大の善行とは何かを与えることではない、その人が持つ素晴らしい何かを見つけて教えてあげることだ。

最大の善行とは何かを与えることではない、その人が持つ素晴らしい何かを見つけて教えてあげることだ。

最大の善行とは何かを与えることではない、その人が持つ素晴らしい何かを見つけて教えてあげることだ。

最大の善行とは何かを与えることではない、その人が持つ素晴らしい何かを見つけて教えてあげることだ。

最大の善行とは何かを与えることではない、その人が持つ素晴らしい何かを見つけて教えてあげることだ。

最大の善行とは何かを与えることではない、その人が持つ素晴らしい何かを見つけて教えてあげることだ。

最大の善行とは何かを与えることではない、その人が持つ素晴らしい何かを見つけて教えてあげることだ。

最大の善行とは何かを与えることではない、その人が持つ素晴らしい何かを見つけて教えてあげることだ。

中学臨書

針石 東開半優 浅井 香菜 準優

針石 近大中三特 秦 明日香 特待

針石 中央二洋特級菅原美咲 準特

針石 福山中二特待 栗栖 舞 特待

針石 粟谷陽守七級 伊藤 薫子 7級

針石 三次中一準優級 山本 千智 準優

中学詩文

初日の出に 願いを 六段 藤岡 優花

初日の出に 願いを 特待 石川 未奈

初日の出に 願いを 八段 藤本 倅奈

初日の出に 願いを 十段 富士原侑子

初日の出に 願いを 初段 松浦 花怜

初日の出に 願いを 三段 河上 結衣

中学細字

春光 万里 平和 初日 賀状 十段 倉田 佳凜

春光 万里 平和 初日 賀状 特待 秦 明日香

春光 万里 平和 初日 賀状 五段 松本耕太郎

春光 万里 平和 初日 賀状 六段 栗栖 舞

春光 万里 平和 初日 賀状 初段 大迫 蒼志

春光 万里 平和 初日 賀状 二段 荒谷 成美

中学一字創作

喜 初段 谷口 理織

喜 特待 秦 明日香

喜 七段 松本耕太郎

喜 十段 片田 彩花

喜 2級 和田奈愛子

喜 三段 輛来帆乃佳

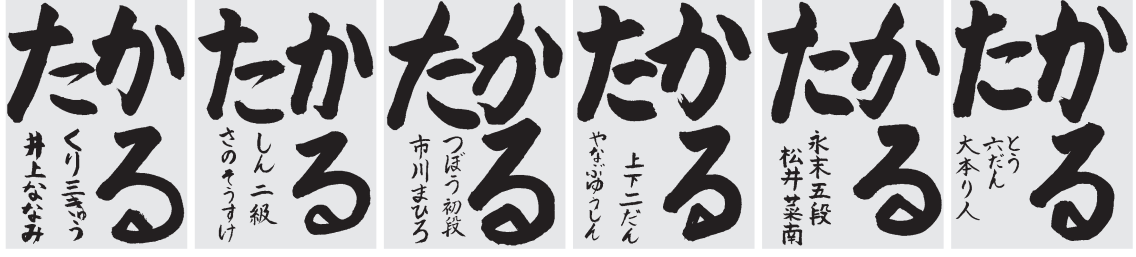
今月の優秀作品

幼年・小一



9級 小林 はな 7級 渡壁 優翔 6級 楠木 隆介 4級 高垣 美駈 四段 山本 和佳 6級 坂田 莉菜

小二



3級 井上奈々未 2級 佐野 颯亮 初段 市川まひろ 二段 柳父ゆうしん 五段 松井 菜南 六段 大本 理人

小三



3級 藤本彩妃奈 二段 矢田貝幸歩 四段 右代谷夏帆 五段 西尾 彩未 七段 橋塚 葉乃 八段 寶諸 凜誠

小四



初段 田邊 楓歩 四段 山本 麻琴 五段 松井 菖馬 六段 門利 琴絵 七段 相方 結羽 十段 谷川 未羽

小五



6級 高木 美里 1級 名越 小夏 八段 箱崎 光葵 九段 中村 結 十段 林田 りら 特待 杉山 日莉

小六



七段 松尾 美空 十段 伊東 美波 十段 吠田 晴子 十段 小野朱里奈 特待 相方 翠空 特待 香川 奈緒

今月の優秀作品

中一

福山特待 和田奈愛子
万春里光

特待 和田奈愛子

福山特待 河上結衣
万春里光

特待 河上 結衣

城南十段 荒谷成美
万春里光

十段 荒谷 成美

庄原中九段山口小友季
万春里光

九段 山口小友季

中央八段 積木優奈
万春里光

八段 積木 優奈

西条七段 河久さよ
万春里光

七段 河久 さよ

中二

庄原中二特待 藤光美
皆天春地

特待 藤光 美緒

塩町特待 森木唯依
皆天春地

特待 森木 唯依

府中特待 生掛江鈴菜
皆天春地

特待 掛江 鈴菜

誠之特待 角屋咲良
皆天春地

特待 角屋 咲良

福山中二特待 栗栖舞
皆天春地

特待 栗栖 舞

東北五段 門田のどか
皆天春地

十段 門田のどか

中三

城南中三特待 倉田佳凜
初迎春光

特待 倉田 佳凜

東原中三特待 浅井香菜
初迎春光

特待 浅井 香菜

明細九年特待 作原凜星
初迎春光

特待 作原 凜星

白島特待 南沙希
初迎春光

特待 南 沙希

東原特待 谷口理織
初迎春光

特待 谷口 理織

迫入特待 秦明日香
初迎春光

特待 秦 明日香

幼年・小一

はねつき。
かるたとり。
くれようまをさかいてゆう

お正月、
おめでとう。
おめでとう。

お正月、
おめでとう。
おめでとう。

お正月、
おめでとう。
おめでとう。

お正月、
おめでとう。
おめでとう。

お正月、
おめでとう。
おめでとう。

お正月、
おめでとう。
おめでとう。

● 5級 坂出 悠
● 二段 豊田 結月
● 初段 ならぎりこ
● 5級 楠木 隆介
● 3級 奈々 優翔
● 7級 渡壁 奈々
● 8級 筒井 彩生

小二

新しい年。
元気な子。
新しい年。

新しい年。
元気な子。
新しい年。

新しい年。
元気な子。
新しい年。

新しい年。
元気な子。
新しい年。

新しい年。
元気な子。
新しい年。

新しい年。
元気な子。
新しい年。

新しい年。
元気な子。
新しい年。

● 六段 北山 佐和
● 五段 新田 真矢
● 二段 森上りおな
● 1級 胡木 颯斗
● 3級 小川 愛珠
● 4級 福原 鈴乃
● 6級 坂本 楓季

小三

雪の上に小さな足あと。
雪の上に小さな足あと。

雪の上に小さな足あと。
雪の上に小さな足あと。

雪の上に小さな足あと。
雪の上に小さな足あと。

雪の上に小さな足あと。
雪の上に小さな足あと。

雪の上に小さな足あと。
雪の上に小さな足あと。

雪の上に小さな足あと。
雪の上に小さな足あと。

雪の上に小さな足あと。
雪の上に小さな足あと。

● 七段 重政 夢
● 三段 関戸梨々花
● 二段 高垣 雅駆
● 1級 藤本彩妃奈
● 4級 藤井 湊大
● 5級 古瀬 貴都
● 6級 胡子 由登

今月の優秀作品

小四

遠く冬は、
海に光っている。
伊勢 小四 九段 藤井聖華

遠く冬は、
海に光っている。
新山 小四 八段 中村淳吾

遠く冬は、
海に光っている。
東城 小四 七段 正野夢々

遠く冬は、
海に光っている。
八次 小四 西段 山本麻琴

遠く冬は、
海に光っている。
大谷 小四 初段 川角光

遠く冬は、
海に光っている。
加茂 小四 一段 池田柚菜

遠く冬は、
海に光っている。
英数 小四 九段 佐々木壮世

- 九段 藤井 聖華
- 八段 中村 淳吾
- 七段 正野 夢々
- 四段 山本 麻琴
- 初段 川角 光
- 一段 池田 柚菜
- 1級 佐々木 壮世
- 8級 佐々木 壮世

小五

白い雪をかぶった山
のいただきが美しく
かがやく。
東城 小五 特 大本莉央

白い雪をかぶった山
のいただきが美しく
かがやく。
澤生 小五 平段 佐藤梨音

白い雪をかぶった山
のいただきが美しく
かがやく。
千田 小五 九段 藤井陽太

白い雪をかぶった山
のいただきが美しく
かがやく。
久井 小五 七段 妹尾一樹

白い雪をかぶった山
のいただきが美しく
かがやく。
上平 小五 六段 本多彩愛

白い雪をかぶった山
のいただきが美しく
かがやく。
御幸 小五 五段 楠本琴子

白い雪をかぶった山
のいただきが美しく
かがやく。
大津 小五 四段 工藤有加

- 特待 大本 莉央
- 十段 佐藤 梨音
- 九段 藤井 陽太
- 七段 妹尾 一樹
- 六段 本多 彩愛
- 五段 楠本 琴子
- 四段 工藤 有加

小六

事実と感想や意見を
うまく組み合わせ
て文章を書く。
明王 小六 特待 青山夢歩

事実と感想や意見を
うまく組み合わせ
て文章を書く。
大津 小六 平段 田利梧晴

事実と感想や意見を
うまく組み合わせ
て文章を書く。
伴 小六 九段 竹内星

事実と感想や意見を
うまく組み合わせ
て文章を書く。
澤生 小六 七段 濱木基樹

事実と感想や意見を
うまく組み合わせ
て文章を書く。
水谷 小六 六段 神原佑紀

事実と感想や意見を
うまく組み合わせ
て文章を書く。
御幸 小六 四段 筒井りか

事実と感想や意見を
うまく組み合わせ
て文章を書く。
昭西 小六 三段 井上 稟

- 特待 青山 夢歩
- 十段 田利 梧晴
- 九段 竹内 星
- 七段 濱木 基樹
- 六段 神原 佑紀
- 四段 筒井 りか
- 三段 井上 稟

中一

詩や小説は読者を想像
の世界にさそったり、空想
の世界に遊ばせる。
福山中 中一 特待 河上結衣

詩や小説は読者を想像
の世界にさそったり、空想
の世界に遊ばせる。
誠之 中一 特 宮地 陽菜

詩や小説は読者を想像
の世界にさそったり、空想
の世界に遊ばせる。
城北 中一 特待 渡辺 優那

詩や小説は読者を想像
の世界にさそったり、空想
の世界に遊ばせる。
金光 中一 十段 寺崎 心菜

詩や小説は読者を想像
の世界にさそったり、空想
の世界に遊ばせる。
城南 中一 十段 大迫 莉子

詩や小説は読者を想像
の世界にさそったり、空想
の世界に遊ばせる。
三和 中一 九段 門井 亜衣子

詩や小説は読者を想像
の世界にさそったり、空想
の世界に遊ばせる。
盈進 中一 三段 山根 優穂

- 特待 河上 結衣
- 特待 渡辺 陽菜
- 特待 宮地 優那
- 十段 寺崎 心菜
- 十段 大迫 莉子
- 九段 門井 亜衣子
- 三段 山根 優穂

中二

詩や小説は読者を想像
の世界にさそったり、空想
の世界に遊ばせる。
左原 中二 特待 川本小夏

詩や小説は読者を想像
の世界にさそったり、空想
の世界に遊ばせる。
鳳 中二 特待 花田 奈央

詩や小説は読者を想像
の世界にさそったり、空想
の世界に遊ばせる。
塚田 中二 特 森本 唯依

詩や小説は読者を想像
の世界にさそったり、空想
の世界に遊ばせる。
城北 中二 特待 天野 心結

詩や小説は読者を想像
の世界にさそったり、空想
の世界に遊ばせる。
道天 中二 十段 松本 耕太郎

詩や小説は読者を想像
の世界にさそったり、空想
の世界に遊ばせる。
明解 中二 十段 前原 大希

詩や小説は読者を想像
の世界にさそったり、空想
の世界に遊ばせる。
栗北 中二 三段 高橋 慧

- 特待 川本 小夏
- 特待 花田 奈央
- 特待 森本 唯依
- 特待 天野 心結
- 十段 松本 耕太郎
- 十段 前原 大希
- 三段 高橋 慧

中三

詩や小説は読者を想像
の世界にさそったり、空想
の世界に遊ばせる。
栗原 中三 特 浅井 香菜

詩や小説は読者を想像
の世界にさそったり、空想
の世界に遊ばせる。
城南 中三 特待 倉田 佳果

詩や小説は読者を想像
の世界にさそったり、空想
の世界に遊ばせる。
向島 中三 特 砂田 優花

詩や小説は読者を想像
の世界にさそったり、空想
の世界に遊ばせる。
明解 中三 特待 岡 愛奈

詩や小説は読者を想像
の世界にさそったり、空想
の世界に遊ばせる。
鳳 中三 特待 岡 福寺美香

詩や小説は読者を想像
の世界にさそったり、空想
の世界に遊ばせる。
山 中三 特 日本 書太郎

詩や小説は読者を想像
の世界にさそったり、空想
の世界に遊ばせる。
啓遠 中三 九段 小山 里帆

- 特待 浅井 香菜
- 特待 倉田 佳果
- 特待 砂田 優花
- 特待 岡 愛奈
- 特待 岡 福寺美香
- 特待 川本 竜太郎
- 九段 小山 里帆